『ディスコペディア・オブ・ザ・ロシア・ピアニズム――オン・メロディヤ LP レコード』は、ロシアおよびソ連諸国のピアニストによる Melodiya レーベルへの録音総覧(ディスコグラフィ)である。また、若干だが他レーベルへの重要な録音についても収録した。収録の対象は独奏曲(協奏曲を含む)を1曲でも録音しているピアニストとした。収録はアナログ盤のみである。

なお、巻末には共演者を含めた詳細な索引 (ロシア語/日本語表記、生没年、国籍等)を付した。

## 凡例-

## 記号

▶ ピアノ独奏曲, 2 台ピアノ作品および連弾作品等

▷ ピアノ協奏曲、ピアノと管弦楽による作品

◇ 室内楽, その他

#### 略号

State so. USSR (Moscow) State Symphony Orchestra Radio so. USSR (Moscow) Radio Symphony Orchestra Culture so. USSR Ministry of Culture Symphony Orchestra

so.	Symphony Orchestra	po.	Philharmonic Orchestra
pf	Piano	hr	Horn
vn	Violin	perc	Percussion
va	Viola	s	Soprano
vc	Cello	ms	Mezzo-Soprano
fl	Flute	a	Alto
cl	Clarinet	t	Tenor
ob	Oboe	br	Baritone
fg	Fagott	bs	Bass

# キリル文字・ローマ字変換規則

キリル文字・ローマ字変換には多くの方式があるが、本書では、下記の表の通り、発音を考慮に入れずキリル文字を連想しやすい文字対文字の変換方式(「パスポート方式」にほぼ準拠)を用いた。ただし、例外的に慣例に拠ったもの(チャイコフスキー、ムソルグスキー、ラフマニノフ等)、また、あえて慣例に拠らなかったものもある(シュニトケ、アファナシェフ等)。「どのような規則にも例外がある」ということで御容赦いただきたい。

A a	A	Йй	I	Уу	U	Ээ	Е
Бб	В	Кк	K	Фф	F	Юю	Yu
Вв	V	Лл	L	Хх	Kh	я R	Ya
Гг	G	Мм	M	Цц	Ts		
Дд	D	Нн	Н	Чч	Ch <sup>†</sup>	ИЙ ий	Y
Ее	Е	Оо	0	Шш	Sh	ЬЕ ье	Ie
Ëë	Ë	Пп	P	Щщ	Shch		
жж	Zh*	Pр	R	Ъъ	-		
3 3	Z	Сс	S	Ыы	Y		
Ии	I	Тт	T	Ьь	-		

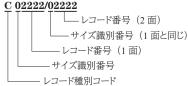
<sup>\*</sup> 中央アジア諸国の演奏家には「J」を使用、† 一部の例外的に「Tch」を使用

## MELODIYA レーベル番号規則

## 第1期(1951年~1975年)

## D 01111/01111





#### レコード種別コード

モノラルに1種、ステレオに2種がある。ステレオの「C | と「CM | は併用された。これら種 別コードの前に「33」、「45」や「H」(モノラルのみ)のプリフィクスが付けられる場合がある。 数字はレコードの回転数を表し、「H」はロシア語の「New (Новый)」の頭文字であり、おそら く新プレス盤につけられたものと思われる。

- Д (D) モノラル盤。ロシア語の「Long Play Record (Долгоиграющая Пластинок)」の 頭文字。
- 初期ステレオ盤。ロシア語の「Stereo (Crepeo)」の頭文字。 C (S)
- CM (SM) 中期ステレオ盤。1970年頃から用いられた。ロシア語の「Stereo/Monaural (Стерео/Монауральный)」の頭文字。

## サイズ識別番号

レコード番号前の 0 の桁数によって、レコードサイズが識別されていた。 なお、20cm 盤は 1962 年頃に廃止となった。

0 無し 25 cm / 10 インチ 30 cm / 12 インチ 0 00 17 cm / 7 インチ 000 20 cm / 8 インチ

## レコード番号

メロディア盤は、LP 盤には珍しく片面ごとに番号が割り振られていた。 通常、2 面には 1 面の次 の番号が割り当てられたが、少数ながら編集盤など離れた番号のものもある。レコード番号は、ジャ ンルに関わらず通し番号となっており、モノラル盤は1番から5桁番号まで、ステレオ盤は101 番から4桁番号まで使用された。

#### 第2期(1975年~)

#### M90 11111/11111 000



## レコード種別コード

下記4種のコードがある。

- M モノラル盤。「Monaural (Монауральный)」の頭文字。
- C ステレオ盤。頭文字は第1期と同一。
- A デジタル録音盤。1983年より使われはじめた。
- R 1991 年ソ連崩壊後、1992 年頃より用いられた。レーベルは「Russian Disc (Русский Диск)」、「St. Peterburg Factory Record (С.-Петербург Завод Грампластинок)」 など数種類があった。旧録音など一部を除き、ほとんどはデジタル録音となる。

#### ジャンル識別番号

- 0 ドキュメンタリー、演説等
- 1 クラシック音楽
- 2 ロシア民謡、民族音楽
- 3 ソ連諸国の民謡、民族音楽
- 4 朗読、演劇
- 子供のためのレコード(音楽、朗読、教育レコード他)
- 6 ジャズ、ポップス、ロック、その他軽音楽
- 7 学習用レコード(音楽を含む)
- 8 国外の民族音楽 (ワールドミュージック)
- 9 その他

#### サイズ識別番号

- 0
   30 cm / 12 インチ

   1
   25 cm / 10 インチ
- 2 17 cm / 7 インチ

#### レコード番号

レコード番号は5桁に統一されたが、従前通り片面ごとに番号が割り振られた。1980年頃より、下記の付加番号とともに両面とも同一のレコード番号(第1面の番号)が記載されるようになったが、マトリクス、音源などの管理には片面それぞれの番号が使われ続けた。

#### 付加番号

1980 年頃から多くの盤に 3 桁の付加番号が付け加えられた。番号は 001 から 009 のみで、ジャンルに関わりなく付けられていたようだが、詳細については分かっていない。

# 発売年・レコード番号 対照表

YEAR	MONO	STEREO	DIGITAL
1951	1		
1952	115		
1953	1051		
1954	1712		
1955	2410		
1956	2657		
1957	3527		
1958	4126		
1959	4860		
1960	5860		
1961	7395	101	
1962	9353	235	
1963	11271	471	
1964	13149	773	
1965	14939	911	
1966	16903	1161	
1967	19071	1411	
1968	21253	1629	
1969	24023	1701	
1970	27047	1865	
1971	29491	2417	
1972	31563	3057	
1973	33487	3759	
1974	35207	4593	
1975	36849	5507	
1976	38413	6609	
1977	39549	8265	
1978	40507	9901	
1979	41387	11593	
1980	42279	13333	
1981	43037	15231	
1982	43923	17003	
1983	44813	18983	1
1984	45689	20729	45
1985	46081	21293	87
1986	46621	22915	175
1987	47417	24301	227
1988	48023	26129	319
1989	48477	27787	411
1990	48971	29059	583
1991	49417	30929	721
1992		32483	
1993		32569	
1994		32579	